

第6回ワークショップの成果

A班

駐車場

駐車場を広く(車間を広く)導入路も広く
 施設の具体的な検討の前にまず駐車場の確保を
 駐車しやすい広さを確保

➡ ・駐車場は可能な限り広く、かつ安全、使用しやすい(1台あたり広く)

ホール

ホール利用者にとって便利なように文化センターとの差別化をする事
 交流センターは文化センターと一体的に運営すること
 ホールにゆったりとくつろげる広いロビーが
 ホール(400~600)固定席、音響、映画、花道、奈落(芝居)どん帳必要
 ホールの音響、ピアノ、照明、反響板、どん帳、収納庫等
 ホールは400席位で良い音響はNHKのど自慢が出来るくらいなもの

➡ ・固定席(400席ホール)ある程度のもの(音響、芝居、映画)、(奈落、花道までは???)

コンセプト

景観、湖水公園と一体化することが必要
 公園の中に建物があるように景観
 緑地公園化する

年齢、性別にかかわらず利用可能なよう、エバーサル、バリアフリーデザインを考慮する

緑化、環境に考慮して太陽光発電、省エネ対策

建屋は平屋、二階建てにし各施設を独立して立地する

町の活性化の為、施設の分散化も必要ではないか

湖水公園に千石船を遊覧(喫茶・軽食)
 歴史民俗資料館は湖水公園の東側に別途建てる複合施設と橋で結ぶ

多目的室

➡ ・会議、飲食、太極拳、軽スポーツ、ダンスのできる部屋

コミュニティ施設全般

茶室の充実
 飲食可能な部屋を複数に
 展示室は市民の多目的な用途に応じて利用できるようにしてほしい
 会議室は人数に応じて使えるように仕切りを可動式にしてほしい
 細かい和室を取るのではなく大きな部屋を襖で仕切るほうがベター、押入れ必要
 各クラブに応じた設備・備品の整備
 椅子、机は軽くて運びやすいもの、収納庫必要
 絶対にパソコンを学べる施設が必要

その他の施設

施設がスムーズに利用できるような案内(サイン)を設置する
 美術館のスペースを広く、収蔵は本館へ
 美術館は池田さんに限らず地元の芸術品等も展示してほしい
 体育室、ロッカー、シャワー、屋根を高く、空調必要、割れにくい窓ガラス等
 公民館の付属する体育室は一般のグループが使用できるものに
 交流センターとしての体育館(玉島の森とは違う)

第6回ワークショップの成果

C 班

内容

何を展示するか?

美術館

池田逢邨
袖木久太
その他玉島に
連ある方の展示
良寛さま関連
黒田綾山関連
岡本豊彦関連
草園焼関連
坂田一男ほか
美術館
(木堂記念館クラス
のものを制作)

池田・坂田・玉島
ゆかりの画家と
室を3区分する

展示品で最上
のものは玉島
円通寺で修行
した良寛さま
の書を展示す
ると常時入館
者が絶えない
玉島の特長
を生かした
もの(分散し
ているもの
を集める)

玉島に関連
あるもの・良
寛・玉島出身

市内3地区の中
では美術館は
最も充実した
施設にすること
、3番目でなく1
番目はもちろん
全国一をやる
こと

美術館は他市
に無いもので
「玉島に來ない
と見られないもの
」にすること(国
内一級のものを
造る)

岡山県立美術館、倉
敷市立美術館、福山
市立美術館と同格
の施設とする

展示の仕方

分かりやすい展示
企画展ができる

多機能施設室、例:
室が上下左右出来
る、運ばなくても押
し込み式、無駄を省
く施設

入館者が気軽に分
かりやすい展示の仕
方、年代別等展示

テーマ毎の展示が系
統的に出来る様に間
仕切りは設けない

収蔵品に陽を当てる

最新の映像設備
常設のマイク設備

展示物の説明・解
説、アフォンなど

展示資料の説明文
は吊り下げ式、立
板式等出来るよう
用意、天井に吊金
具

作家の遺品、遺作な
どその業績を顕彰
することが表現でき
る施設とすることは
もちろんである

収蔵室が必要

国宝クラスが展示
出来る施設にする(規
格は文化庁の指導)

施設は文化庁の基準
に沿った施設にす
ること

双方に

顕彰室
が必要

収蔵室が必要
エアコン

資料館、美術館、
工作室等は一体
的利用 隣接

隣接させてほしい

収蔵室 エアコン

学習室(中にあるイジ)

80人位 研修室

内容

郷土の
学習の
体験

歴史民俗海洋資料室

玉島港(北前船)
干拓事業
ルバ-ラント
産業の歴史

海洋コーナー入口に
千石船
歴史民俗コーナー入
口に亀山焼大甕

玉島港の模型を作り
千石船・高瀬舟を浮か
べ、昭和の代表的な
舟も浮かべる(機帆
船、客船-堀越丸)

施設を拠点とする
高瀬舟(大)高梁川
での動体展示(小)
溜川での動体展示

水をアレンジし、
周囲の水のアシに
する、高瀬通し
を利用し船を浮か
べる、ポンプアップ
した水も流す

干拓の歴史の再現、
高瀬通しをどうして
作ったか

毎年各学校が学習に
来館する体験学習室
(例:機織機、糸車、
綿くり等)、又歴史-
民俗の説明する広場
(児童80人)ぐらいの
学習室がある

資料館は海洋資料室-
民俗資料室に区分し、
民族資料室を展示に
より区分、学習室等
区分

トイレ
洋式

案内所兼総合及観
光所を設けすぐ分
かる所を設ける

駐車スペースを十分
とる、地下・屋上共
1階はバスステーション

自給自足の基本で
屋根壁にソーラーシ
ステム方式、小型発
電

建物を市民参加で作
る又は手・足型ブ
ロックを工事中に入
れて下さい

資料館は町の中心へ
設置すべきである。
町づくりの関連施
設の中に文化施設
があるのが本来の姿
である

玉島の特色を生か
される食堂外、観
覧車(建物の廻りを
回るもの)

施設の職員と市民
が交流できる部屋
(図書室兼ねる)

全体・その他